

## 日野川水系大規模氾濫時のタイムライン 第9回検討会

### 議事概要

日時：令和5年12月7日（木）10:00～12:00

場所：日野川河川事務所 別館2F 会議室

WEB会議形式（Teams）

#### 【出席者】

- ・米子市 防災安全課、水道局
- ・伯耆町 総務課
- ・南部町 総務課
- ・鳥取県 危機管理政策課、河川課、米子県土整備局、米子警察署、黒坂警察署、西部広域行政管理組合消防局
- ・防衛省 陸上自衛隊
- ・福祉施設 なんぶ幸朋苑、よなご大平園
- ・ライフライン 中国電力ネットワーク(株)米子ネットワークセンター変電課・配電課、米子ガス(株)導管事業部
- ・交通 JR西日本(株)
- ・通信インフラ NTT西日本(株)鳥取支店
- ・報道機関 (株)DARAZコミュニティ放送
- ・気象庁 鳥取地方气象台
- ・国土交通省 日野川河川事務所

#### 【議事概要】

進行：日野川河川事務所 赤松建設専門官

##### 1. 開会挨拶（鳥取大学 三輪教授）

- ・今年8月に発生した台風7号により、鳥取県内では千代川・天神川で被害が発生した。
- ・日野川では今年は幸いにも大きな被害は無かったが、水害に対して日頃から備えておくことが重要である。
- ・本日の検討会では対面でのグループワークを通じて、水害への備えを皆さんとできることを嬉しく思っている。
- ・タイムラインの目的である「逃げ遅れゼロ」の達成を目指して本日はよろしく願いしたい。

##### 2. 令和5年度の振り返り（日野川河川事務所 河口流域治水課長）

##### 3. 事前アンケート結果について（パシフィックコンサルタンツ(株)）

#### 4. 状況付与に基づく連携課題の抽出（同上）

- 全体：手順説明
- グループワーク：状況付与
- グループワーク：状況に関連する防災行動項目の確認
- グループワーク：連携に関する課題抽出
- グループワーク：解決策の整理
- 全体：意見交換

##### ■意見交換

#### ①住民避難・救助（米子市 防災安全課）

- ・ 出水が実際に起きた場合に、レベル4, 5の対応がタイムライン通りにできるのか不安に感じている。台風7号当時の状況を鳥取市から共有して頂き、実際の流れに基づいて訓練ができると有意義。
- ・ 鳥取地方気象台・鳥取県が開催する気象防災オンライン会議では、市町村・中国電力ネットワーク(株)・JR西日本(株)・NTT西日本(株)とWeb会議を常時接続して情報共有している。日野川河川事務所も参加し、河川の情報もリアルタイムで共有できると良い。
- ・ 住民の中には避難に対する意識が無い方もいるため、逃げ遅れが発生しないか懸念している。水害リスクを周知し、避難に対する意識を啓発することが重要。
- ・ 避難情報の発令については、線状降水帯による急激な水位上昇が見込まれる場合の発令判断が困難。

#### ②ライフライン停止について（中国電力ネットワーク(株)）

- ・ 停電箇所の把握、復旧作業の準備対応等を実施するが、復旧までの時間を短縮するためには、道路情報に基づく復旧ルートの検討が重要。
- ・ 鳥取県とは「elgana（エルガナ）」を用いて道路情報を共有しており、市町村とも情報を共有できると復旧ルートの検討に活用できるのではないかと。
- ・ 状況が差し迫ってくると、入ってくる情報が多岐にわたり統制しきれないのが課題であり、情報の入手先を一本化していきたい。

#### ③交通途絶について（西日本旅客鉄道(株)）

- ・ タイムラインは防災行動のチェックリストとして使い、細かい対応は自社マニュアルで確認している。
- ・ 鉄道事業者としての防災対応に加えて、所管する駅舎や列車を住民の避難先として開放し、住民の避難支援の観点でも検討していきたい。

#### ④タイムライン防災行動項目の追加について（鳥取地方気象台）

- ・ 台風説明会・危機感共有会議、気象防災オンライン会議の追記が必要では無いか。

## 5. 連絡事項、質疑応答（日野川河川事務所 赤松建設専門官）

- 「日野川水害タイムライン（令和5年度版）」の意見照会について
- 参画機関とメーリングリスト登録アドレスの確認について

### 連絡事項（日野川河川事務所 乗松副所長）

- ・ 意見交換の内容を踏まえて、台風7号当時の対応状況を千代川のタイムライン事務局等から共有して頂く機会を来年度設けるよう調整していきたい。
- ・ タイムラインは各機関のマニュアルからフェーズ毎の防災対応を抽出して整理したものであり、自機関のマニュアルに沿った行動を実施することでタイムライン通りに実施していることになる。
- ・ タイムライン（令和5年度版）の意見照会は、項目の追加や、自機関のマニュアルの変更点の反映が無いか等を確認して頂き、より使いやすいタイムラインにできると良い。

## 6. 講評（鳥取大学 三輪教授）

- ・ 鳥取県内三河川のタイムライン検討会座長を務める立場として、本日のグループワークで挙げて頂いたご意見を踏まえて、県内三河川のタイムラインをブラッシュアップしていきたい。
- ・ タイムラインは関係機関の行動が見えるように整理されており、タイムラインの取組を通じて他機関との連携について考えるのが重要。
- ・ 関係機関の皆さんからの改善意見によってタイムラインはより有用なものになるので、積極的な活用と改善意見の提示をお願いしたい。

## 7. 閉会挨拶（日野川河川事務所 赤松建設専門官）

- ・ 本日頂いた意見を踏まえて、今後のタイムラインの改善について検討する。